

# W. N. J. ニュースレター No.33

発行 ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン Workers' Collective Network Japan 2009 08 01  
東京都世田谷区赤堤 4-1-6 赤堤館 代表宮野洋子 Tel 03-3325-3720 Fax 03-3325-7955  
http://www.wnj.gr.jp Email:wnj\_office@wnj.gr.jp

## WNJ 第 13 回総会開催される

6月18日にWNJ第13回総会が首都圏の埼玉、東京、千葉、神奈川、ACTの1号会員5団体の出席に加え、2号会員のFPの会、名古屋の編集ワーカーズウイルの出席と、来賓として協同労働法制化市民会議の島村博さん、賛助会員として生活クラブ・スピリッツ(株)白井和宏さん、市民セクター政策機構の澤口隆志、米倉克良さん、生活クラブ連合会の前田和記さん、生活クラブ・神奈川の鈴木優子さん、神奈川ネットワーク運動の佐藤喜美子さん、ネットワーク横浜の中村久子さん、(N)ワーカーズ・コレクティブ協会の一色節子さん、鎌倉市民フォーラムの渡辺光子さん、文京学院大学大学院の堀内光子など多数の方の出席のもと都庁談話室で行われた。

今年是全国会議の開催年にあたり、12月5、6日に埼玉で開催される。法制化の運動では議員連盟の幹事会の法案概要が決まり、法案内容の検討が始まった。衆議院選挙を以て、いよいよ次の国会では法案提出が予想される。2008年9月に結成された「WNJ福祉事業連絡会」を通じての介護保険や、障がい福祉サービスの改革の提案と子育てのネットワークづくり、また食関連事業拡充化やワーカーズ・コレクティブの経営研究、設立マニュアル作成等のチームを作り、事業の活性化と継続に向けた活動の方針が提案された。北海道、近畿、熊本の欠席の1号会員は書面決議での参加を行い、2008年度活動報告承認と2009年度活動方針が全員一致で採択された。またWNJの代表に(N)千葉県連合会会長の宮野洋子が就任、事務局長に前代表の藤木千草が就任した。



### WNJ代表に就任して 宮野洋子

WNJの活動はこの数年、法制化の推進活動をはじめ、ワーカーズ・コレクティブを増やす活動、他に様々な非営利団体との連携の活動が大きく広がっています。「働く人の協同組合」法制化が実現すればワーコレが地域で益々認知され、多くの新ワーコレが立ち上がるきっかけにもなることでしょう。首都圏外からワーカーズコレクティブの設立や学習会などの依頼がWNJに来ていて対応しています。新規ワーカーズコレクティブの設立にはWNJとしてもできる限りの応援をしたいと思います。

12月には「ワーカーズコレクティブ全国会議」が埼玉で開催されます。多くの皆さんの参加で成功させましょう。私が所属する千葉県連合会はワーカーズコレクティブが16、昨年からは少しずつ仲間が増えていますが、首都圏では一番少ない小さな連合組織です。私自身も「紙ふうせん」のメンバーとして地域で事業・活動しています。限られた時間軸の中で私らしくWNJの活動に力を入れて行きたいと思っています。よろしくお祈りします。

12月には「ワーカーズコレクティブ全国会議」が埼玉で開催されます。多くの皆さんの参加で成功させましょう。私が所属する千葉県連合会はワーカーズコレクティブが16、昨年からは少しずつ仲間が増えていますが、首都圏では一番少ない小さな連合組織です。私自身も「紙ふうせん」のメンバーとして地域で事業・活動しています。限られた時間軸の中で私らしくWNJの活動に力を入れて行きたいと思っています。よろしくお祈りします。

よろしくお祈りします。

## 「協同労働の協同組合」の法制化運動

2009年7月13日

### 市民会議の「第7回総会&法案検討フォーラム」開催 於日本青年館

法制化を求める請願署名10000団体以上、「協同出資・協同経営で働く協同組合法を考える議員連盟」は198名、法制化を促す意見書を採択した議会は644議会となった。2009年6月2日議員連盟の幹事会で合意された「労働協同組合(仮称)法案の概要」が示され、法案内容検討の段階に入った。協同組合原則に加えて、準則主義(届け出制)、労働基準法の適用に関する特例(懸案事項であった労働保険、社会保険の適用)、不分割の積立金等ほぼ我々の主張が盛り込まれた内容になった。法案の目的、法文作成に当たってまだ検討が必要である。衆議院解散になり、次の政権での成立をめざすことになった。

WNJのメールアドレスが変わりました

wnj\_office@wnj.gr.jp

第9回 ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 埼玉  
**自給力・持久力・地域力アップ**  
**3人からできる働く人の協同組合**  
**ワーカーズ・コレクティブ ってすごいじゃない!**

日 時：12月5日(土) 13:30～16:30 場 所：埼玉会館  
 6日(日) 10:00～17:00 さいたま共済会館  
 参加費：3000円(2日分参加費+『ワーカーズ・コレクティブの福祉(仮称)』冊子、記録集込み)  
 (懇親会参加費 3000円 オプションツアー参加費 3500円位)

生活クラブ生協がワーカーズ・コレクティブ運動を始めたのは、レイドロー博士が1980年のICA大会で発表された「西暦2000年における協同組合」に共感したからでした。来年はその報告から30周年となります。レイドロー博士が提示した協同組合が果たすべき4つの優先分野は先見性に富むものでした。

- 第1優先分野 世界の飢えを満たす協同組合 第3優先分野 社会の保護者をめざす協同組合  
 第2優先分野 生産的労働のための協同組合 第4優先分野 協同組合地域社会の建設

ワーカーズ・コレクティブは2番目の「生産的労働のための協同組合」として設立し、それぞれの事業で1・3・4の項目を実践していることとなります。日本における27年間の実績は一つのモデルとなっています。2008年2月に発足した「協同出資・協同経営で働く協同組合法を考える議員連盟」では、ようやく法案概要が公表され法制化に向けた活動が活発化してきました。市民が30年近くにわたり地域で創出してきた働き方が、新しい協同組合として法律に定められようとしています。今回のワーカーズ・コレクティブ全国会議は協同組合の有効性とワーカーズ・コレクティブが行ってきた社会貢献事業の検証を行い「市民が公益を担う社会を実現する」ためには何が必要か提案する場でもあります。法律ができることは大きなことですが、法人格が得られても急に事業が楽になるわけではありません。非営利で社会貢献を目的に活動する脆弱な事業体に対する公的支援の仕組みも求めていくことが必要です。全国のワーカーズ・コレクティブや協同組合と連携しながら、ワーカーズ・コレクティブがますます活躍できるような社会的基盤の整備について大いに議論をしましょう!

**プログラム(予定)**

| 12月5日(土)   | 12月6日(日)  |
|--|---|
| 13:00 分科会等受付開始   | 10:00 WNJ挨拶・来賓挨拶  |
| 13:30 分科会<br>法制化(共済、社会保障を含む)<br>福祉(介護保険の改革など)<br>食(食の安全性としての材の確保と経営)<br>ワーカーズ・コレクティブの組織運営と事業<br>活性化(経営研究会より)<br>子育て支援のあり方について<br>生協との協同組合地域社会づくり | 10:30 事業コンペ<br>若者による協同組合型事業案の発表   |
| 16:30 終了   | 13:00～14:00 昼食  |
| 18:00 懇親会  | 14:00～16:00 自主企画・ワークショップ<br>テーマ案<br>異業種交流で地域おこし<br>ライフプラン講座(FPカフェ)<br>働き方へのかかわり<br>男性・若者の参画<br>配送ワーカーズの共通課題について |
| 20:30 閉会   | 16:15～16:50 分科会・自主企画報告<br>大会アピール、閉会   |

12月7日(月)はオプションツアーが3コース組まれています。

平和コース 飯能コース 越谷コース

主催 第9回ワーカーズ・コレクティブ全国会議実行委員会

申し込みは右記へ TEL 03-3207-1941 FAX 03-3207-1945